

「生物検査依頼書」の記載例

生物検査依頼書

令和〇年〇月〇日

〇〇〇〇 代表〇〇 殿
(※右の記載例を参照)

氏名 株式会社〇〇〇〇
届出者 代表取締役 〇〇 〇〇
住所 〇〇県〇〇市〇〇1丁目2番3号

遺伝子組換え生物等の使用等の規制による生物の多様性の確保に関する法律第17条に規定する生物検査の実施を次のとおり依頼します。

検査対象生物の種類 の名称	パパイヤ
検査対象生物の着港年 月日	令和〇年〇月〇日
検査対象生物の保管場 所	〇〇〇〇 (※保管する施設等の名称) (〇〇県〇〇市〇〇2丁目3番4号)
依頼数量	ロット数量：〇〇口 ロットごとの輸入数量：〇〇グラム 〇〇グラム 〇〇グラム

以下の記載例のとおり、生物検査を依頼する登録検査機関の名称及び代表者の肩書きを記載してください。

<宛先の記載例> 株式会社ファスマック 代表取締役社長
一般社団法人日本海事検定協会 代表理事
ビジョンバイオ株式会社 代表取締役

なお、登録検査機関の所在地や連絡先等は、次のウェブページに掲載されています。
<https://www.maff.go.jp/j/syouan/nouan/carta/torikumi/kikan.html>

個人の場合は、「氏名」及び「住所」を記載してください。
法人の場合は、「法人の名称」、「代表者の肩書き及び氏名」並びに「主たる事務所の所在地」を記載してください。
なお、押印は不要です。

検査対象の種子・苗の生物種（「パパイヤ」又は「ワタ」）を記載してください。

検査対象の種子・苗が輸入港（輸入空港）に到着する年月日を記載してください。

農林水産省から送付される検査命令書の、生物検査の結果を受けるまでの間の検査対象生物の使用等の条件中に記載されている、「当該生物を保管する施設等の名称」と「その所在地」を記載してください。

同一の輸入荷口にて複数のロット（品種名、生産者名、生産番号等により区別可能なもの）を輸入する場合は、「ロット数」及び「ロットごとの輸入数量」を記載してください。

※ 用紙の大きさは、「A4」（日本産業規格）としてください。

※ 本依頼書の添付資料として、農林水産省から送付される「検査命令書」の写しを、併せて登録検査機関に提出してください。